

メッシュガイシを活用した電気柵によるイノシシやアナグマ等の侵入防止対策

1 取組の背景

- 倉敷市浅原地区のもも園地では、イノシシやアナグマ等の中型獣による食害や樹体の折損被害を受けており、ワイヤーメッシュ柵（以下、WM柵）で対策をしていますが、イノシシの潜り込みや中型獣類がメッシュをよじ登るなど、被害の防止が難しくなっています。
- そこで、既存のWM柵に、メッシュガイシを活用した電気柵を組み合わせることで、侵入防止対策に取り組みました。



? 「メッシュガイシ」とは・・・
WM柵に取り付けることで、簡単に電気柵を追加できる器具

メッシュガイシを活用した電気柵の利点

通常の電気柵とは違い、支柱を立てる必要がないため、WM柵に沿ってキレイに草刈りができる。

2 実証内容(設置方法)

①メッシュガイシの設置

- ・ WM柵の交点に装着する（4 mに1個が目安）。

②柵線の設置

- ・ メッシュガイシに柵線を通す。



③電源装置（ソーラー式）の設置

- ・ ソーラーは南側に向ける。
- ・ 盗難防止のため、柵内に設置する。
- ・ WM柵と柵線に接続する。

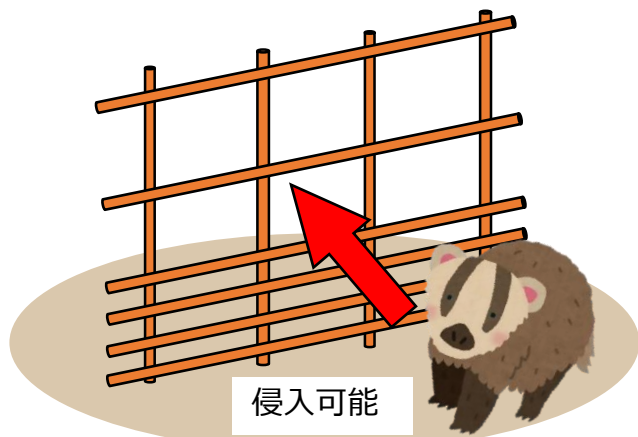
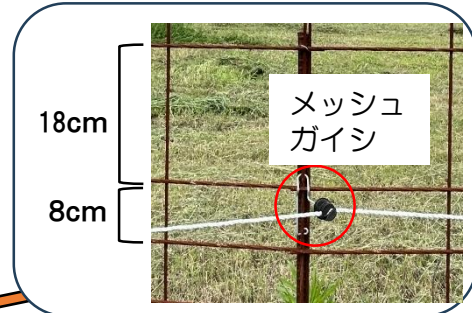
④電圧のチェック

- ・ 電圧が5,000V以上あることをテスターで確認する（右写真は、8,400V）。
- ・ 電圧がデジタルで表示されるテスターを推奨。

！ 設置のポイント

①メッシュガイシは網目の大きさが変わる位置に付ける！

- ・よじ登って大きい網目を通り抜けられる中型獣類の侵入を防ぐ。



侵入可能

ワイヤーメッシュ柵のみ



侵入不可能

ワイヤーメッシュ柵+電気柵

②柵線がWM柵に触れないように設置！

- ・柵線がWM柵に触れると漏電するため、柵線が触れやすいコーナー部分はメッシュガイシを曲げたり、メッシュガイシを複数装着する（右写真は、上方向に曲げてある）。



3 設置資材(75a、外周350m)

(参考価格：税込)

用途	資材名	規格	単価① (円)	数量② (個)	小計①×② (円)
物理柵	WM柵	幅2m×高さ1.5m <網目> 上5段：幅21cm×縦18cm 下5段：幅21cm×縦8cm	1,980	175	346,500
	鉄筋	高さ1.5m	490	350	171,500
電気柵	電源装置	ソーラータイプ	49,500	1	49,500
	メッシュガイシ	50個/袋	7,480	2	14,960
	柵線	500m巻	5,750	1	5,750
	ゲートハンドル	大型	583	1	583
	危険表示板	1枚	457	2	914
資材費合計					589,707

4 実証結果の概要

7月中旬から収穫が終了する9月初旬まで、園地周辺にイノシシが連日出没していたにもかかわらず、収穫前の食害や樹の折損被害は発生しなかった。

